



**Technical
Bulletin**

**Clear-Com
機材の消毒と清掃**

Ricci Fretz
March 11, 2020

Clear-Com機材の消毒と清掃

下記はClear-Com機材の清掃と消毒におけるガイドラインです。このガイドラインは機材の表面のみに適応し、内部の電子回路や表面の電子部品は該当しません。機材の表面でも小さな割れや隙間がある場合は表面全体を消毒することは難しい場合があります。

消毒をすることの意義：CDC当局によると、「消毒」は表面やものに付着している菌の数を人体にとって安全なレベルまで下げ、すべての菌を殺菌するわけではありません。

- A. **安全性:** 可能であれば製品の電源を切り、ユーザーパネル、ベルトパック、ヘッドセット、マイクロフォン、コントロールステーションの接続を外します。手袋をする、換気をしっかり行うなどを行ってください。
- B. **使用禁止:** Clear-Com製品が傷つくような消毒液は使用しないでください。製品によっては表面が通常より早く劣化する可能性があります。

使用禁止一覧

- ネイル用リムーバーやアセトンが基材となるクリーナー
 - ガラスクリーナー
 - アンモニアが基材となるクリーナー
 - 過酸化水素クリーナー
 - 漂白剤が基材となるクリーナー
 - 研磨や電動クリーナー
 - 消毒用ワイパー
- C. **使用推薦:** イソプロパノールアルコールと精製水の組み合わせを使用してください。アルコール度数が50%を下回ると、消毒の能力が大幅に下がります。しかし、度数が高ければ高いほど消毒の能力が上がるわけではありません。
 - D. **正しいクリーニング方法: Proper Cleaning:**
 - 可能であればクリーニング前に製品の電源と接続を切ります。その後乾いたマイクロファイバークロスで本体を拭きます。
 - Clear-Com製品に直接液体をスプレーしないでください。
 - 水とイソプロパノールの組み合わせはマイクロファイバークロスに吹きかけ、製品を拭いてください。クロスが湿っていることを予めご確認ください。
 - 製品を拭く時は優しく表面を拭いてください。ボタンやキー、ディスプレイなどを傷つけないように細心の注意を払ってください。

E. 交換可能なパーツ:

- ヘッドセット用イヤープッド、ウィンドスクリーンなどは交換用部品としてご購入できます。

メモ: この資料はClear-Com製品を綺麗で清潔に保つためのガイドラインです。このガイドラインに従ってもウイルスや細菌などに使用者がかかる場合がございます。体調不良などの場合は、医療機関にご相談ください。